

事務事業名	上水道(第6期)拡張事業	所属 部門	水道課 水道工務係
町長公約	農村地域における安全安心な生活用水等の供給		
簡易シートを 選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

〔事業の概要・現状・課題〕

水道未普及区域解消のため現況調査を2021年度に実施した。
 今後は事業化を目指し、水道未普及解消に取り組んでいく。また、機器及び配水管等についても老朽化が進んでおり、更新の必要性がある。

〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕

水道未普及事業については、今後既存の計画を見直し、事業化に向けて取り組んでいく必要がある。
 既存施設についても、今後老朽化が進んでいくことから、事業の内容、緊急性など優先度を見極め計画的な更新を実施していく。

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円	191,200,000	126,700,000	118,000,000	51,500,000	34,000,000	39,200,000
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	3,875,976	868,221	778,702	59,991	91,010	110,520
		事業費計(A)	円	195,075,976	127,568,221	118,778,702	51,559,991	34,091,010	39,310,520
人件費	正職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3	
	人工数(業務量)	人工	0.4877	0.5967	0.5747	0.3362	0.1773	0.0480	
	人件費計(B)	円	3,794,094	4,653,038	4,608,203	2,668,561	1,381,126	373,037	
トータルコスト(A+B)		円	198,870,070	132,221,259	123,386,905	54,228,552	35,472,136	39,683,557	

事務事業名	上水道給水設備事業	所属部門	水道課 水道工務係
町長公約	水道関連施設の老朽化対策		
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金のみ of 事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

[事業の概要・現状・課題]
 上水道区域の水道使用量を検針するため、計量法対象量水器を町で購入し、貸付を行っている。また、計量法で計量器製造後8年を超過した量水器は更新するよう定められている。

[2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法]
 設置または更新後8年を迎える年に更新を行う。

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円	7,199,085	9,753,177	9,281,160	7,635,100	8,134,390	12,879,069
		一般財源	円	14,745,219	26,877,075	20,409,438	29,991,170	25,513,730	27,290,931
		事業費計(A)	円	21,944,304	36,630,252	29,690,598	37,626,270	33,648,120	40,170,000
人件費	正職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3	
	人工数(業務量)	人工	0.3195	0.2174	0.2268	0.3005	0.2515	0.3824	
	人件費計(B)	円	2,485,571	1,695,275	1,818,584	2,385,195	1,959,126	2,971,864	
トータルコスト(A+B)		円	24,429,875	38,325,527	31,509,182	40,011,465	35,607,246	43,141,864	

事務事業名	浄水場・配水池維持管理事業	所属部門	水道課 水道工務係
町長公約	水道関連施設の老朽化対策		
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金のみの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

[事業の概要・現状・課題]
 芽室浄水場は建築後40年以上経過しており、施設の老朽化が課題となっている。

[2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法]
 長期にわたり施設を利用できるよう点検や整備を行い、既存施設を運用しながら修理や補強を行うことが必要となる。

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円	123,700	126,300	128,100	130,800	152,500	163,500
		一般財源	円	30,217,297	33,189,227	33,618,127	41,072,833	39,823,797	39,126,969
		事業費計(A)	円	30,340,997	33,315,527	33,746,227	41,203,633	39,976,297	39,290,469
	人件費	正職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.4783	0.4401	0.3941	0.3661	0.3628	0.2836
人件費計(B)		円	3,720,966	3,431,879	3,160,071	2,905,889	2,826,127	2,204,029	
トータルコスト(A+B)		円	34,061,963	36,747,406	36,906,298	44,109,522	42,802,424	41,494,498	

事務事業名	配水管及び給水管維持管理事業	所属 部門	水道課 水道工務係
町長公約	水道関連施設の老朽化対策		
簡易シートを 選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金のみの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

〔事業の概要・現状・課題〕

上水道区域内の水道管は2019年度末時点で約355km埋設されていますが、竣工図面及び給水台帳は紙データのみでの保存となっており、緊急時の対応や今後の維持管理に支障がでることが予想される。

〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕

紙図面等を電子化することで、いつ誰でも緊急対応できるよう台帳整備を実施する。
また、2018年12月の水道法改正により2022年10月までに台帳整備が義務化となっている。

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円	4,695,496	5,094,792	6,534,992	5,060,880	5,182,496	6,589,602
		一般財源	円	2,095,516	5,376,428	13,761,008	24,183,796	13,855,104	10,924,398
		事業費計(A)	円	6,791,012	10,471,220	20,296,000	29,244,676	19,037,600	17,514,000
人件費	正職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3	
	人工数(業務量)	人工	0.2627	0.2312	0.2248	0.3227	0.2156	0.2179	
	人件費計(B)	円	2,043,692	1,802,887	1,802,547	2,561,405	1,679,474	1,693,434	
トータルコスト(A+B)		円	8,834,704	12,274,107	22,098,547	31,806,081	20,717,074	19,207,434	

事務事業名	配水管整備事業	所属部門	水道課 水道工務係
町長公約			
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金のみの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

[事業の概要・現状・課題]
 創業当時に埋設されていた、石綿セメント管は耐震性が弱く、漏水する可能性も高いこと、また耐用年数を経過した水道管も増加傾向であるため、今後安定的な供給に支障が出ることが予想される。

[2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法]
 耐用年数が超過する水道管が増加することから、路線の重要度を見極め計画的な更新を行う。

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円	28,900,000	27,000,000	26,600,000	27,400,000	33,400,000	41,300,000
		その他(使用料等)	円		1,812,240	485,100	0	0	0
		一般財源	円	65,600	34,560	22,900	45,000	29,000	1,116,000
		事業費計(A)	円	28,965,600	28,846,800	27,108,000	27,445,000	33,429,000	42,416,000
投入量	人件費	正職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.1247	0.1734	0.1156	0.1454	0.1578	0.0737
		人件費計(B)	円	970,112	1,352,165	926,933	1,154,101	1,229,225	572,768
トータルコスト(A+B)		円	29,935,712	30,198,965	28,034,933	28,599,101	34,658,225	42,988,768	

事務事業名	簡易水道(上美生・美生・河北)施設維持管理事業	所属部門	水道課 水道工務係
町長公約			

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 簡易水道施設を正常に機能させ、安全安心な水道水を安定的に供給するため維持管理事業を実施する
2. 対象(何を対象にしているか) 簡易水道施設
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 簡易水道施設を正常に機能させる
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 安全安心な水道水の安定供給につなげる

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 修理した機器	基
② 修理した施設・管路	箇所
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 対象機器	基
② 浄水場・配水池	箇所
③ 配水管延長	km

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 施設稼働率	%
② 有収率	%
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 水道普及率	%
②	
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	33,760	36,810	46,750	176,900	50,730	31,230
	一般財源	円	20,042,831	17,811,979	18,402,656	18,887,432	31,491,687	33,212,304
	事業費計(A)	円	20,076,591	17,848,789	18,449,406	19,064,332	31,542,417	33,243,534
人件費	正職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3
	人工数(業務量)	人工	0.7141	1.1042	0.9120	0.7435	0.7489	0.6462
	人件費計(B)	円	5,555,387	8,610,499	7,312,825	5,901,472	5,833,756	5,022,014
	トータルコスト(A+B)	円	25,631,978	26,459,288	25,762,231	24,965,804	37,376,173	38,265,548
活動指標	① 基		4	1	6	2	6	3
	② 箇所		5	6	7	7	7	15
	③							
対象指標	① 基		86	86	86	86	86	86
	② 箇所		10	10	10	10	9	8
	③ km		150	150	150	150	150	150
成果指標	① %		100	100	100	100	100	100
	② %		83	82	80	78	76	59
	③							
上位成果指標	① %		83.6	82.8	82.3	81.7	81.0	80.4
	②							
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 上美生簡易水道、美生簡易水道、河北簡易水道の3簡易水道が供用開始され、30年以上が経過しており、老朽化が課題となっている。また既存資料についても紙ベースでの保存であり、今後の維持管理に支障がでる恐れがある。 令和4年度は令和4年11月より翌年2月までの間物価高騰対策として水道基本料金を減免しているため、有収率が59%となっている。(減免しない場合の有収率は64.5%)また、河北簡易水道において道営農用水事業河北地区の配水本管及び給水管切替に伴い排泥作業を行っているため、有収率が低下している。	2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) 長期にわたり施設を利用できるよう点検や整備を行い、既存施設を運用しながら修理や補強を行うことが必要となる。 今後も継続的に維持管理できるよう、既存施設の台帳整備を実施する。
--	--

事務事業名	簡易水道給水設備事業	所属部門	水道課 水道工務係
町長公約	水道関連施設の老朽化対策		
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

[事業の概要・現状・課題]

簡易水道区域の水道水使用料を検針するため、計量法対象量水器を町で購入し、貸付けを行っている。

[2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法]

計量法で計量機器製造合格後8年を経過した量水器は更新するよう定められているため、設置または更新後8年を迎える年に更新を行う。

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円	408,844	586,180	554,400	1,118,013	1,106,264	289,264
		一般財源	円	5,856,992	2,262,860	1,078,846	504,157	515,906	2,432,026
	事業費計(A)	円	6,265,836	2,849,040	1,633,246	1,622,170	1,622,170	2,721,290	
人件費	正職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3	
	人工数(業務量)	人工	0.0792	0.0291	0.0227	0.1076	0.1731	0.1649	
	人件費計(B)	円	616,142	226,920	182,019	854,066	1,348,408	1,281,538	
トータルコスト(A+B)		円	6,881,978	3,075,960	1,815,265	2,476,236	2,970,578	4,002,828	

事務事業名	簡易水道施設整備事業	所属部門	水道課 水道工務係
町長公約	農村地域における安全安心な生活用水等の供給		

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 老朽化する水道施設に関して改築更新などを計画的に行い、安全安心な水道水を安定的に供給できるよう事業を実施する
2. 対象(何を対象にしているか) 簡易水道施設
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 簡易水道施設を正常に機能させる
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 安全安心な水道水の安定供給につなげる

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 更新した機器	基
② 更新した施設	箇所
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 対象機器	基
② 浄水場・配水池施設	箇所
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 施設稼働率	%
②	
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 水道普及率	%
②	
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業費 投入量	国・道支出金	円						
	地方債	円	44,900,000	54,800,000	106,000,000	210,100,000	367,100,000	228,900,000
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	2,201,540	2,807,730	6,329,507	10,637,600	15,197,100	14,810,170
	事業費計(A)	円	47,101,540	57,607,730	112,329,507	220,737,600	382,297,100	243,710,170
人件費	正職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3
	人工数(業務量)	人工	0.1302	0.0659	0.1205	0.1579	0.2155	0.2241
	人件費計(B)	円	1,012,899	513,885	966,223	1,253,319	1,678,695	1,741,618
	トータルコスト(A+B)	円	48,114,439	58,121,615	113,295,730	221,990,919	383,975,795	245,451,788
活動指標	① 基		4	3	0	0	6	0
	② 箇所		0	0	0	1	1	0
	③							
対象指標	① 基		86	86	86	86	86	86
	② 箇所		10	10	10	10	9	8
	③							
成果指標	① %		100	100	100	100	100	100
	②							
	③							
上位成果指標	① %		83.6	82.8	82.3	81.7	81.0	80.4
	②							
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 上美生簡易水道、美生簡易水道、河北簡易水道の3簡易水道が供用開始され、30年以上が経過しており、老朽化が課題となっている。 河北簡易水道については、夏場の水量不足や施設の老朽化を解消するため、平成26年度より道営農用水事業河北地区との合併施工にて再整備を実施している。	2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) 河北簡易水道においては、引き続き道営事業との合併施工にて再整備を実施していく。 美生簡易水道については、今後老朽化が進んでいくことから事業の内容、緊急性など優先度を見極め計画的な更新を実施していく。
--	---

事務事業名	簡易水道配水本管等整備事業	所属部門	水道課 水道工務係
町長公約			

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 簡易水道配水管更新工事及び給水工事(公道部)を実施する
2. 対象(何を対象にしているか) 配水本管及び給水装置の新設
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 水道水の安定供給及び未普及世帯への供給
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 安全安心な水道水の安定供給につなげる

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)		単位
①	給水工事件数(公道部)	件
②	配水管更新及び移設延長	m
③		

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位
①	簡易水道配水本管延長	km
②	給水装置設置戸数	戸
③		

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位
①	有収率	%
②		
③		

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)		単位
①	水道普及率	%
②		
③		

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円				8,100,000	44,200,000	42,600,000
	その他(使用料等)	円	364,608	3,098,898	513,124	1,945,900	558,030	343,530
	一般財源	円	-148,608	1,777,302	-134,724	630,700	19,457,770	16,860,170
	事業費計(A)	円	216,000	4,876,200	378,400	10,676,600	64,215,800	59,803,700
人件費	正職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3
	人工数(業務量)	人工	0.0420	0.0777	0.0263	0.0137	0.2155	0.2402
	人件費計(B)	円	326,742	605,901	210,885	108,743	1,678,695	1,866,741
	トータルコスト(A+B)	円	542,742	5,482,101	589,285	10,785,343	65,894,495	61,670,441
活動指標	①	件	2	4	4	2	6	2
	②	m	0	79	0	0	1,231	848
	③							
対象指標	①	km	150	150	150	150	150	150
	②	戸	454	459	466	459	457	451
	③							
成果指標	①	%	83	82	80	78	76	59
	②							
	③							
上位成果指標	①	%	83.6	82.8	82.3	81.7	81.0	80.4
	②							
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題</p> <p>上美生簡易水道、美生簡易水道、河北簡易水道の3簡易水道が供用開始され、30年以上が経過しており、今後漏水量の増加が懸念される。河北簡易水道においては、道営営農用水事業河北地区との合併施工で送配水管及び重要路線の布設換えを計画している。</p> <p>令和4年度は令和4年11月から翌年2月までの間、物価高騰対策として水道基本料金を減免しているため、有収率が59%となっている。(減免しない場合の有収率は64.5%)また、河北簡易水道において道営営農用水事業河北地区の配水本管及び給水切換に伴い排泥作業を行っているため、有収率が低下している。</p>	<p>2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法)</p> <p>河北簡易水道においては、引き続き道営事業との合併施工にて配水本管の布設換えを実施し、既設給水管については町で切換工事を実施する。上美生簡易水道区域においては、耐用年数を超過している管路の布設換えを実施する。</p>
--	---